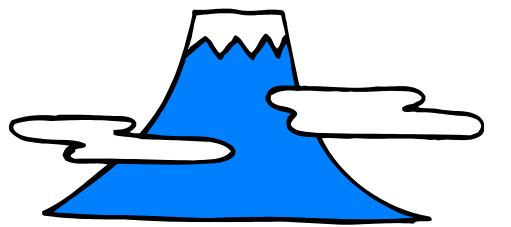


ほすつぷ じゃんぷ

特訓進学塾



名古屋



2013年度版 第5号

2013年9月12日(木)
名古屋教育文化センター

塾長コラム

あんぱんち

第三十八回

記録尽くめの猛暑だった夏が終わったと思うと、今度は記録的な大雨、地球環境の変化かなと思っっている、ツクツクボウシやスズムシの声もちゃんと聞こえてきました。秋です。2学期の始まりです。2学期の学校では、いろいろな行事が行われ、子どもたちの生活も忙しくなりますが、みんなそれぞれのポジションで活躍してほしいなと願います。また、長い2学期の間には、どの学年も、この1年で最も大切な単元の学習をひかえています。さらに、受験生たちは、進路についていよいよ決断をする時期です。みなさんそれぞれの力になれるよう私たちも精一杯努めます。どうぞよろしく願います。

さて、例年、9月号のこのコーナーでは、夏休みの出来事を書きます。今年も、いろいろありました。高校野球の観戦は、欠かせません。私の今年の注目校は、奈良県代表の桜井高校でした。甲子園大会では、1回戦負けをしましたが、試合後、ベンチ前で座礼をしたことで話題になったので、印象に残っている方もみえるでしょう。奈良には、強豪の私学が3校あって、過去44年間、他の高校が代表になったことがありませんでした。この3強を破って県大会で優勝したのが桜井高校だったので、普通の公立高校です。いわゆる高校入試の偏差値ランキングも中位の学校です。そんな公立高校のスタイル、監督の指導方針に考えさせられたのです。ガッツポーズなどの感情表現を抑え、好プレーが生まれた

時には敵味方関係なく拍手を送ります。相手のエラーに喜びません。勝つことに固執せず、人間形成を重視する野球を実践しているのです。監督の言葉です。「これまでは、結果を出してナンボという観点の中、『勝つために』いろんなことを我慢しよう、『勝つために』人間力を鍛えよう。今は『勝つために』ではなく、今と先々の人生で自分の力で幸せになっていくためには、どういう心構えで野球に取り組めばいいのかと考えてきました。何のために野球をやるのかと問い続けてきたときに、普段の生活でやってきたことを野球で確認する。」また、あるスポーツライターは、桜井の野球について、「相手を倒すのではなく、心の矢印を自分に向けて。日常生活や学校生活を大事にして、礼を重んじ、人に対する気遣いの心を持つ。野球は、あくまで普段の生活を映し出す鏡としてとらえ、実践の場とした。」と書いています。

大会の規模は全く異なりますが、夏休みに、愚息の小学校の野球部の試合を観戦してきました。暑さと疲れのせいか、ストライクが入らなくなったピッチャーが、連続で四球を出し、苦しんでいました。それに手をたいて喜ぶ相手チームの先生や保護者たち。ここは、小学校の野球部の試合、プロ野球を観戦しているのとは違うはず。必死になっている小学校6年生の子どもの目の前で、手を叩いて喜ぶ大人の姿。複雑な気持ちになりました。勝つことに執着しすぎて、部活動は、教育の場だという基本を見失っているのではないのでしょうか。

部活での体罰が問題になりました。塾の子どもたちの部活動の様子もお聞きします。「勝つため」に執着しすぎているのではと疑問に感じることがあります。部活動を通じて子どもたちに学んでほしいのは何だろうか、よくよく考えたいと思います。

塾長 西川 陽祐

真夏の名教合戦、楽しかった!

「夏特訓!」の期間中、8月16日に、夏の特別イベント「真夏の名教合戦」を行いました。たくさんのご参加ありがとうございました。

チーム都築、チーム平野、チーム西川の3チームに分かれて、2つのアトラクション「戦国水鉄砲」、「料理の鉄人」を行いました。アトラクションでの獲得ポイントで、最下位のチームの先生が罰ゲームを受けるというものです。



「私は何チーム？」子どもたちにとっては、これが重要。

真夏の名教合戦①「戦国水鉄砲」
トイレットペーパーで作られたたすきが的。攻めるのか? それとも、守るのか?



一番、本気だったのは、平野先生? ↑先生同士の直接対決!

真夏の名教合戦②「料理の鉄人」

「平野先生の夏野菜カレー」は、なすに、トマトに、オクラなど夏野菜がたっぷり、栄養満点。
「都築先生の果物カレー」は、りんごに、バナナに、どんぐり(?)など、果物たっぷり、子ども向き。
「西川先生の超激辛カレー」は、ひき肉と激辛スパイスで、本格派?

そして、市岡先生、春日井先生、古澤先生、女性スタッフの企画、かき氷で口直し?

先生たちが腕を振るった史上初の名教料理対決。作り手の予想と反して、都築カレーが最下位。初代料理の鉄人は、平野先生でした。お手伝いをいただいたお母様方、ありがとうございました。



そして、戦国水鉄砲、料理の鉄人を、ともに制したチーム平野が総合優勝。おめでとう。チーム都築、チーム西川、ともに4ポイントで同点でした。都築VS西川のじゃんけん対決で決着です。勝ったのは、西川先生。おもちつき大会3年連続敗退中の雪辱を誓った今大会は、「自分のおかげで勝った!」と思っています。(笑)。
さあ、お待ちかねの罰ゲーム。夏の罰ゲームは、「たらいの水を2階からたっぷり」とです。



夏をがんばる皆さんということで企画したイベントでしたが、「西川先生が一番楽しんでいるのでは?」と言われました。楽しかったです。また、やりましょう。(西川)

こんなうなだれている都築先生、めったに見られない!!

